



だいぜんじ

どうかお願いします。力をお貸してください。



「かしこく 正しく たくましく」の実践を！

子どもたちとの再会を心待ちにしておりましたが、残念なことに休校延長になってしまいました。保護者の皆様も、子どもたちも、きっと学校再開を望んでいたことと心中お察し申し上げます。しかし、こうなればなっただで、自分たちにできることをやっていくしかありません。

4月6日の始業の日に、唯一子どもたちに話した内容は、大善寺小には昔から「かしこく 正しく たくましく」というすばらしい校訓があり、これをぜひ引き継いでいきたいというものでした。

「かしこく」(知)とは、「大事なことを学んだら、それを本当に言葉や行動で表すことができる人のこと」、「正しく」(徳)とは、「気持ちのよい挨拶ができ、ルールを守り、他の人と仲良くできる人のこと」、「たくましく」(体)とは、「元気に挑戦し、最後まであきらめずにがんばれる人のこと」とであると伝えています。「かしこいね、正しいね、たくましいねと、おうちの方や地域の方からもたくさんほめられるようになってほしい」と伝えています。

本校職員も、あらゆる事態に対応できるよう教材研究等に励み、今回、新たな学習課題(4、5月学習予定に準拠した内容)等を心を込めて準備しました。もちろん、(知)の部分も大切ですが、徳(心)・体の部分も非常に大切です。保護者の方々も様々な負担が増える中、この休校の期間、これらのことを保護者の方々にお委ねすることは大変心苦しいのですが、お子さんが知・徳(心)・体バランスよく育っていくよう、見守り、支援していただきますよう、ぜひとも力をお貸してください。よろしくお願ひいたします。

♥先日テレビで、宇宙飛行士の 野口聡一さん が述べてありました。

「閉鎖空間に置かれた時、①今自分にできることだけに集中する、②自分なりのルーティーンをつくる、そうすると楽になります。今のコロナ対応にもあてはまるのでは・・・」と。

《本校の教育目標》

学びを生かし 心豊かに たくましく 生きる子どもの育成

〈かしこく〉

自ら考え、学び合い
学びを生かす
子ども

〈正しく〉

気持ちのよい挨拶をし
ルールを守り
あたたかく関わる
子ども

〈たくましく〉

元気に挑戦し
最後までやり抜く
子ども